



## 2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年3月21日

上場会社名 株式会社ツルハホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 3391 URL https://www.tsuruha-hd.com  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴羽 順  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 村上 誠 TEL 011-783-2755  
四半期報告書提出予定日 2024年3月29日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年5月16日～2024年2月15日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	774,113	5.8	40,267	6.8	40,644	7.4	23,557	8.5
2023年5月期第3四半期	731,436	5.7	37,719	10.8	37,849	11.6	21,712	14.9

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 28,516百万円 (2.5%) 2023年5月期第3四半期 27,821百万円 (51.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	484.60	482.13
2023年5月期第3四半期	446.96	446.10

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期第3四半期	542,875	306,559	51.8	5,786.54
2023年5月期	539,830	304,144	51.2	5,690.49

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 281,347百万円 2023年5月期 276,567百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	—	116.50	—	143.50	260.00
2024年5月期	—	133.50	—		
2024年5月期（予想）				133.50	267.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年5月16日～2024年5月15日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,033,000	6.5	47,200	3.6	47,387	3.7	25,898	2.5	532.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	49,507,868株	2023年5月期	49,488,468株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	886,760株	2023年5月期	886,721株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	48,611,058株	2023年5月期3Q	48,578,191株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年5月16日～2024年2月15日）における経済情勢は、景気が緩やかに回復しており、堅調な企業業績や資本効率の改善により株価の上昇がみられます。雇用環境の改善により所得は増加傾向ですが、一方で食品を中心とした物価上昇は続いており、実質賃金の減少により消費の二極化は継続しております。

ドラッグストア業界においては、人流やインバウンド需要の回復のなか、化粧品や食品等が伸長しており、各社の業績は好調に推移しております。一方で出店競争により商圏人口は減少傾向にあり、競争環境が厳しさを増すなか、業界再編に向けた動きが一部みられます。

このような状況のもと、当社グループでは新中期経営計画の達成に向け、店舗戦略では出店精度の向上・改装推進、調剤戦略では併設店の拡大・オンラインを活用した処方箋枚数の確保、PB（プライベートブランド）戦略では新規商品の開発と既存商品の販売促進による売上構成比のアップ、DX戦略では自社決済サービスの導入・MAツールによる購買履歴データの活用・ITシステム開発などに取り組んでまいりました。また、業績管理面では予実分析の精度改善により経費コントロールに取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、既存エリアのさらなるドミナント強化を図るとともに競争力強化のため不採算店舗の改廃を進め、期首より103店舗の新規出店と5店舗の子会社化等、57店舗の閉店を実施いたしました。この結果、当期末のグループ店舗数は直営店で2,640店舗となりました。なお、タイ国内の当社グループ店舗につきましては、2店舗の新規出店、1店舗の閉店を実施し、同国内における店舗数は2024年2月15日現在で19店舗となりました。

当社グループの出店・閉店の状況は次のとおり

（単位：店舗）

	期首 店舗数※	出店	子会社化 等	閉店	純増	第3四半期末 店舗数	うち 調剤薬局
北海道	425	12	1	6	7	432	135
東北	593	20	—	12	8	601	148
関東甲信越	529	12	—	9	3	532	220
中部・関西	258	14	—	5	9	267	159
中国	345	22	—	6	16	361	131
四国	226	7	—	9	△2	224	67
九州・沖縄	213	16	4	10	10	223	47
国内店舗計	2,589	103	5	57	51	2,640	907

上記のほか、海外店舗19店舗、FC加盟店舗7店舗を展開しております。

※当期首からEC店舗・FC店舗等の店舗数のカウント基準を見直しており、期首店舗数は前期末店舗数と一部差異がございます。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高7,741億13百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益402億67百万円（同6.8%増）、経常利益406億44百万円（同7.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益235億57百万円（同8.5%増）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

## （資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて30億44百万円増加し、5,428億75百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べて191億4百万円減少し、2,661億84百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少277億28百万円、商品67億96百万円の増加などによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比べて221億48百万円増加し、2,766億90百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の増加185億93百万円、無形固定資産の減少8億2百万円、保有する投資有価証券の時価評価額の増加39億69百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて6億29百万円増加し、2,363億15百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う買掛金の増加59億32百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少31億50百万円、長期借入金の減少22億50百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて24億15百万円増加し、3,065億59百万円となりました。これは主に連結子会社である株式会社ドラッグイレブン株式の追加取得に伴う資本剰余金の減少80億50百万円及び非支配株主持分の減少25億64百万円、利益剰余金の増加100億91百万円、その他有価証券評価差額金の増加26億70百万円などによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は0.6ポイント増加し、51.8%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月23日公表の通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月15日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	79,050	51,321
売掛金	43,933	46,534
商品	140,652	147,448
原材料及び貯蔵品	89	102
その他	21,562	20,778
流動資産合計	285,289	266,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	62,614	77,882
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	14,794	16,576
土地	14,957	15,396
リース資産（純額）	12,271	13,695
建設仮勘定	3,981	3,663
有形固定資産合計	108,620	127,214
無形固定資産		
のれん	30,069	26,953
ソフトウェア	2,919	2,984
その他	2,021	4,269
無形固定資産合計	35,010	34,208
投資その他の資産		
投資有価証券	30,478	34,447
長期貸付金	8	7
繰延税金資産	6,404	6,256
差入保証金	69,822	70,637
その他	4,257	3,979
貸倒引当金	△60	△60
投資その他の資産合計	110,910	115,267
固定資産合計	254,541	276,690
資産合計	539,830	542,875

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年5月15日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月15日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	108,177	114,109
1年内返済予定の長期借入金	10,350	7,200
未払金	18,685	17,504
リース債務	1,053	1,370
未払法人税等	9,267	7,622
契約負債	13,948	16,631
賞与引当金	6,228	3,412
役員賞与引当金	748	504
ポイント引当金	291	303
その他	5,564	5,719
流動負債合計	174,316	174,378
固定負債		
長期借入金	29,125	26,875
リース債務	14,335	15,984
繰延税金負債	6,254	7,278
退職給付に係る負債	3,033	3,262
資産除去債務	4,149	4,571
その他	4,471	3,965
固定負債合計	61,369	61,937
負債合計	235,686	236,315
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	11,433	11,520
資本剰余金	29,486	21,435
利益剰余金	221,256	231,348
自己株式	△5,313	△5,313
株主資本合計	256,863	258,991
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,613	22,284
退職給付に係る調整累計額	90	72
その他の包括利益累計額合計	19,704	22,356
新株予約権	1,779	1,978
非支配株主持分	25,797	23,233
純資産合計	304,144	306,559
負債純資産合計	539,830	542,875

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月16日 至 2023年2月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月16日 至 2024年2月15日)
売上高	731,436	774,113
売上原価	510,724	538,645
売上総利益	220,712	235,467
販売費及び一般管理費	182,992	195,200
営業利益	37,719	40,267
営業外収益		
受取利息	93	87
受取配当金	210	217
補助金収入	4	356
備品受贈益	453	434
受取賃貸料	177	181
受取補償金	27	33
受取保険金	123	181
その他	337	243
営業外収益合計	1,428	1,737
営業外費用		
支払利息	823	1,151
中途解約違約金	219	85
休業店舗関連費用	173	32
その他	81	91
営業外費用合計	1,298	1,360
経常利益	37,849	40,644
特別利益		
固定資産売却益	40	1
新株予約権戻入益	801	—
特別利益合計	842	1
特別損失		
固定資産除却損	59	130
減損損失	387	337
災害による損失	52	134
特別損失合計	498	602
税金等調整前四半期純利益	38,193	40,043
法人税等	13,478	14,226
四半期純利益	24,715	25,816
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,002	2,259
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,712	23,557



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月16日 至 2023年2月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月16日 至 2024年2月15日)
四半期純利益	24,715	25,816
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,078	2,719
退職給付に係る調整額	27	△20
その他の包括利益合計	3,105	2,699
四半期包括利益	27,821	28,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,806	26,208
非支配株主に係る四半期包括利益	3,014	2,307

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。